

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	2020年7月31日から2030年7月26日まで
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、世界の取引所に上場している株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指します。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 世界新時代株式マザーファンド 世界の株式等
当ファンドの運用方法	■構造的な変化により成長が見込まれる分野で、高い競争優位性を有する世界の企業の株式に厳選して投資します。 ■企業の成長見通しや株価の割安度等の分析・評価を行い、銘柄を選定します。 ■実質組入外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行いません。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 世界新時代株式マザーファンド ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■毎月26日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■原則として、各計算期末の前営業日の基準価額（支払済み分配金（1万口当たり、税引前）累計額は加算しません。）に応じた金額の分配を目指します。ただし、分配対象額が少額な場合、各計算期末の前営業日から当該計算期末までに基準価額が急激に変動した場合等には、分配を行わないことがあります。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

世界新時代株式ファンド (予想分配金提示型)

【愛称:World Change】

【運用報告書(全体版)】

第11作成期 (2025年7月29日から2026年1月26日まで)

第 **61** 期 / 第 **62** 期 / 第 **63** 期
決算日2025年8月26日 決算日2025年9月26日 決算日2025年10月27日

第 **64** 期 / 第 **65** 期 / 第 **66** 期
決算日2025年11月26日 決算日2025年12月26日 決算日2026年1月26日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、世界の取引所に上場している株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指します。当作成期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

世界新時代株式ファンド（予想分配金提示型）【愛称：World Change】

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			株式組入 比 率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 分配金	期 中 騰落率		
	円	円	%	%	百万円
37期 (2023年8月28日)	10,569	30	△ 1.8	97.9	5,671
38期 (2023年9月26日)	10,409	30	△ 1.2	98.3	5,394
39期 (2023年10月26日)	10,058	30	△ 3.1	97.8	5,161
40期 (2023年11月27日)	11,050	100	10.9	98.8	5,405
41期 (2023年12月26日)	10,919	100	△ 0.3	98.5	5,213
42期 (2024年1月26日)	11,574	100	6.9	99.7	5,318
43期 (2024年2月26日)	12,307	200	8.1	99.6	5,297
44期 (2024年3月26日)	12,381	200	2.2	99.7	5,341
45期 (2024年4月26日)	11,822	200	△ 2.9	98.3	5,027
46期 (2024年5月27日)	12,410	200	6.7	97.3	5,356
47期 (2024年6月26日)	12,660	200	3.6	97.6	5,812
48期 (2024年7月26日)	11,352	100	△ 9.5	95.7	5,152
49期 (2024年8月26日)	11,099	100	△ 1.3	98.3	5,035
50期 (2024年9月26日)	11,135	100	1.2	98.9	5,047
51期 (2024年10月28日)	11,875	100	7.5	98.5	5,408
52期 (2024年11月26日)	11,921	200	2.1	98.1	5,413
53期 (2024年12月26日)	11,999	200	2.3	98.0	5,415
54期 (2025年1月27日)	11,907	200	0.9	99.6	5,394
55期 (2025年2月26日)	10,742	100	△ 8.9	97.4	4,887
56期 (2025年3月26日)	10,383	30	△ 3.1	97.3	4,646
57期 (2025年4月28日)	9,651	0	△ 7.0	96.2	4,279
58期 (2025年5月26日)	10,298	30	7.0	95.2	4,501
59期 (2025年6月26日)	10,817	50	5.5	97.3	4,607
60期 (2025年7月28日)	11,366	100	6.0	98.4	4,670
61期 (2025年8月26日)	11,062	100	△ 1.8	97.0	4,428
62期 (2025年9月26日)	11,285	100	2.9	97.4	4,285
63期 (2025年10月27日)	11,662	100	4.2	98.0	4,278
64期 (2025年11月26日)	11,264	100	△ 2.6	98.5	3,954
65期 (2025年12月26日)	11,297	100	1.2	98.7	3,739
66期 (2026年1月26日)	10,819	100	△ 3.3	98.4	3,497

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		株式組入 比 率
			騰 落 率	
第61期	(期 首) 2025年7月28日	円 11,366	% —	% 98.4
	7月末	11,570	1.8	97.7
	(期 末) 2025年8月26日	11,162	△1.8	97.0
第62期	(期 首) 2025年8月26日	11,062	—	97.0
	8月末	11,191	1.2	96.7
	(期 末) 2025年9月26日	11,385	2.9	97.4
第63期	(期 首) 2025年9月26日	11,285	—	97.4
	9月末	11,310	0.2	95.3
	(期 末) 2025年10月27日	11,762	4.2	98.0
第64期	(期 首) 2025年10月27日	11,662	—	98.0
	10月末	11,780	1.0	97.7
	(期 末) 2025年11月26日	11,364	△2.6	98.5
第65期	(期 首) 2025年11月26日	11,264	—	98.5
	11月末	11,345	0.7	97.8
	(期 末) 2025年12月26日	11,397	1.2	98.7
第66期	(期 首) 2025年12月26日	11,297	—	98.7
	12月末	11,261	△0.3	98.1
	(期 末) 2026年1月26日	10,919	△3.3	98.4

※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

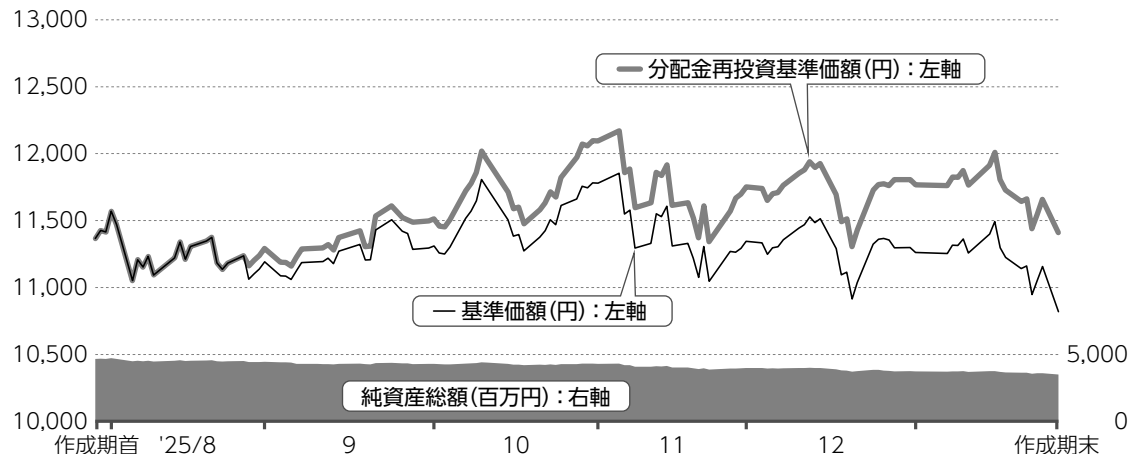
※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

基準価額等の推移について（2025年7月29日から2026年1月26日まで）

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、作成期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

作成期首	11,366円
作成期末	10,819円 (当作成期既払分配金600円(税引前))
騰落率	+0.4% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

基準価額の主な変動要因(2025年7月29日から2026年1月26日まで)

当ファンドでは、マザーファンドへの投資を通じて、新時代への変化を体現するビジネスを行う企業に着目します。新時代への変化によって、成長が見込まれる投資テーマの中から、独特の商品・サービスやビジネスモデルにより、競争を勝ち抜く企業に集中投資を行います。

実質組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。

上昇要因

- 欧米の企業業績が底堅く推移したことや、米国が利下げを実施したこと
- 為替市場が米ドル高・円安で推移したこと

下落要因

- 米中や欧米間での地政学リスクの高まりによって、世界株式市場が一時、調整したこと

投資環境について（2025年7月29日から2026年1月26日まで）

世界の株式市場は上昇しました。為替市場では米ドルに対して円安となりました。

株式市場

世界の株式市場は総じて上昇しました。主な市場では米国株式や欧州株式が上昇しました。

米国株式は、AI関連市場で高成長が継続していることが好感されたほか、中央銀行による利下げの実施や追加利下げ期待によって上昇しました。

欧州株式は、ウクライナや中東での地政学リスクの低下期待や、底堅い企業決算によって上昇しました。

為替市場

米ドル・円は、日本の財政拡張懸念などを受けて米ドル高・円安が進展しました。

ポートフォリオについて（2025年7月29日から2026年1月26日まで）

当ファンド

期を通じて「世界新時代株式マザーファンド」を高位に組み入れることにより、世界の株式市場への投資を行いました。

世界新時代株式マザーファンド

「企業戦略」では、中小企業向け会計ソフトや個人向け税務申告ソフトで高い競争力を持つインテュイト（米国）を新たに組み入れた一方で、生成AIの性能が急速に向上する中で競争力の低下が懸念されるアドビ（米国）やワークデイ（米国）などを全売却しました。引

き続き、生成AIへの投資や活用によって恩恵を期待できる生成AI関連銘柄のウェイトを高く保有しています。

「グリーンテック」に関しては、データセンターの発熱量の拡大によって重要性が増している温度管理の分野において高い競争力を持つパーティブ・ホールディングス（米国）およびトレイン・テクノロジーズ（米国）に加え、データセンターの消費電力が拡大するなかでクリーンな電源として需要拡大が期待できるコンステレーション・エナジー（米国）を新規に組み入れました。再生可能エネルギー投資や電力インフラ更新が拡大する中で重要性が高まっているグリッドインフラストラク

世界新時代株式ファンド（予想分配金提示型）【愛称：World Change】

チャー関連のウェイトを高く維持しています。

「ライフスタイル」では、業績は堅調ながら成長期待は株価に織り込まれていると判断したコストコホールセール(米国)やビザ(米国)を全売却しました。長期的に価値の向上が期待できるIP(知的財産)やコンテンツ関連に

注目しています。

「医療・健康」では新規購入や全売却をした銘柄はございません。引き続き米政権の政策不透明感などから全体ではウェイトを抑制しています。

ベンチマークとの差異について(2025年7月29日から2026年1月26日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

分配金について(2025年7月29日から2026年1月26日まで)

期間の1万口当たりの分配金(税引前)は、基準価額水準等を勘案し、以下の通りといたしました。なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第61期	第62期	第63期	第64期	第65期	第66期
当期分配金	100	100	100	100	100	100
(対基準価額比率)	(0.90%)	(0.88%)	(0.85%)	(0.88%)	(0.88%)	(0.92%)
当期の収益	－	5	100	－	5	－
当期の収益以外	100	94	－	100	94	100
翌期繰越分配対象額	1,630	1,536	1,839	1,739	1,644	1,544

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

引き続き「世界新時代株式マザーファンド」を高位に組み入れて運用を行います。

世界新時代株式マザーファンド

世界は今、大きな変革期を迎えています。AIやIoT(物のインターネット化)などの新しいテクノロジーが医療、食品、エネルギーなど幅広い産業に浸透することで、革新的な製品やサービスが様々な分野で誕生する時代に入ったと思われます。当ファンドでは、特に顕著な変化として、「ライフスタイル」、「企業戦略」、「医療・健康」、「グリーンテッ

ク」に注目しており、中長期的な視点に基づき、ユニークな商品・サービス、ビジネスモデルにより競争に勝ち抜くと判断した銘柄に集中投資を行います。

米国では金融政策に注目が集まっています。トランプ大統領の通商政策がインフレ率や雇用に与える影響や、金融政策の不透明感が引き続き株式市場のボラティリティ（変動性）を高める要因となっています。

当ファンドではそのような変化の激しい投資環境の中でも着実に業績成長できる各テーマの勝ち組銘柄にグローバルで厳選投資を行っており、それらの銘柄は引き続き上昇する余地が大きいと考えています。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

1万口当たりの費用明細（2025年7月29日から2026年1月26日まで）

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	89円	0.789%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) 期中の平均基準価額は11,324円です。
（投信会社）	(43)	(0.384)	投信会社：ファンド運用の指図等の対価
（販売会社）	(43)	(0.384)	販売会社：交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.022)	受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	2	0.014	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
（株式）	(2)	(0.014)	売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（先物・オプション）	(-)	(-)	
（投資信託証券）	(-)	(-)	
(c) 有価証券取引税	0	0.000	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
（株式）	(0)	(0.000)	有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（公社債）	(-)	(-)	
（投資信託証券）	(-)	(-)	
(d) その他費用	1	0.009	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.007)	保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用
（その他）	(0)	(0.000)	その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	92	0.811	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

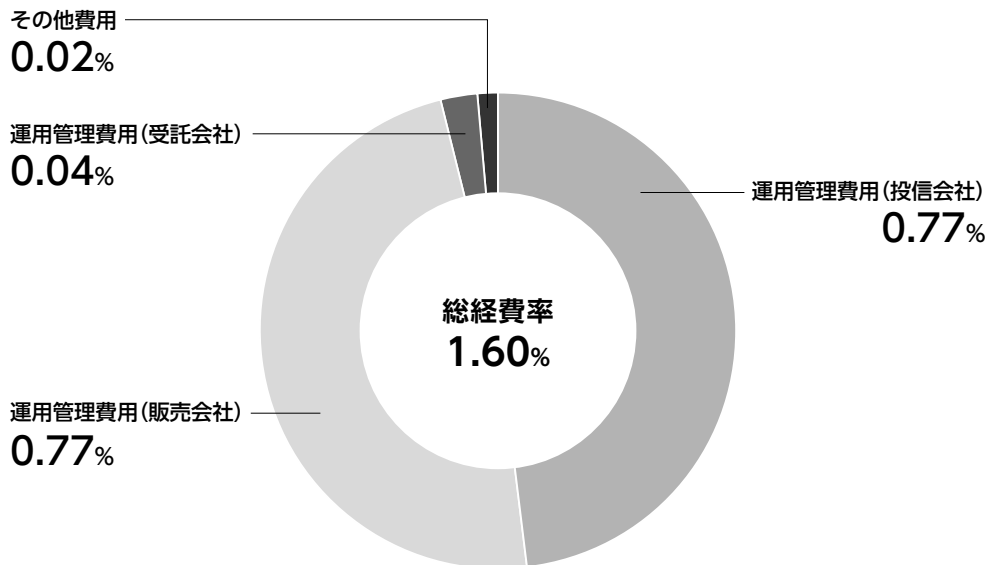
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は1.60%です。

■ 当作成期中の売買及び取引の状況(2025年7月29日から2026年1月26日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	当 作 成 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
世界新時代株式マザーファンド	千口 16,095	千円 29,843	千口 692,199	千円 1,277,134

■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2025年7月29日から2026年1月26日まで)

項 目	当 作 成 期
	世界新時代株式マザーファンド
(a) 作成期中の株式売買金額	4,222,763千円
(b) 作成期中の平均組入株式時価総額	11,695,961千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.36

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等(2025年7月29日から2026年1月26日まで)

(1)利害関係人との取引状況

世界新時代株式ファンド（予想分配金提示型）

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

世界新時代株式マザーファンド

区 分	当 作 成 期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
株 式	百万円 843	百万円 -	% -	百万円 3,378	百万円 190	% 5.6

※平均保有割合 35.3%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

(2) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

世界新時代株式ファンド（予想分配金提示型）

項 目	当 作 成 期
(a) 売 買 委 託 手 数 料 総 額	576千円
(b) う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額	51千円
(c) (b) / (a)	9.0%

※売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C日興証券株式会社です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況
(2025年7月29日から2026年1月26日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細(2026年1月26日現在)

親投資信託残高

種 類	作成期首	作 成 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
世界新時代株式マザーファンド	千口 2,605,352	千口 1,929,248	千円 3,534,768

※世界新時代株式マザーファンドの作成期末の受益権総口数は5,708,271,768口です。

■ 投資信託財産の構成

(2026年1月26日現在)

項 目	作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
世界新時代株式マザーファンド	3,534,768	99.2
コール・ローン等、その他	26,972	0.8
投資信託財産総額	3,561,740	100.0

※世界新時代株式マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建資産(8,966,622千円)の投資信託財産総額(10,499,022千円)に対する比率は85.4%です。

※外貨建資産は、作成期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=154.85円、1香港・ドル=19.86円、1イギリス・ポンド=211.51円、1スイス・フラン=199.32円、1ユーロ=183.68円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年8月26日) (2025年9月26日) (2025年10月27日) (2025年11月26日) (2025年12月26日) (2026年1月26日)

項 目	第61期末	第62期末	第63期末	第64期末	第65期末	第66期末
(A) 資 産	4,487,817,491円	4,329,950,720円	4,349,771,339円	3,998,253,859円	3,865,791,354円	3,561,740,978円
コール・ローン等	2,225,018	474,286	395,605	1,573,025	4,804,757	5,195,024
世界新時代株式マザーファンド(評価額)	4,473,863,853	4,329,004,614	4,320,674,774	3,994,538,774	3,777,870,187	3,534,768,594
未 収 入 金	11,728,620	471,820	28,700,960	2,142,060	83,116,410	21,777,360
(B) 負 債	59,471,012	44,542,740	71,340,716	43,974,878	125,933,602	64,104,313
未 払 収 益 分 配 金	40,030,365	37,975,606	36,685,789	35,104,704	33,104,455	32,330,019
未 払 解 約 金	13,699,270	690,658	28,840,790	3,459,010	87,664,521	26,714,903
未 払 信 託 報 酬	5,725,484	5,844,368	5,766,026	5,348,214	5,087,561	4,968,542
その他未払費用	15,893	32,108	48,111	62,950	77,065	90,849
(C) 純資産総額(A-B)	4,428,346,479	4,285,407,980	4,278,430,623	3,954,278,981	3,739,857,752	3,497,636,665
元 本	4,003,036,593	3,797,560,602	3,668,578,928	3,510,470,439	3,310,445,590	3,233,001,982
次期繰越損益金	425,309,886	487,847,378	609,851,695	443,808,542	429,412,162	264,634,683
(D) 受益権総口数	4,003,036,593口	3,797,560,602口	3,668,578,928口	3,510,470,439口	3,310,445,590口	3,233,001,982口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,062円	11,285円	11,662円	11,264円	11,297円	10,819円

※当作成期における作成期首元本額4,108,986,372円、作成期中追加設定元本額67,227,452円、作成期中一部解約元本額943,211,842円です。
 ※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2025年7月29日
至2025年8月26日) (自2025年8月27日
至2025年9月26日) (自2025年9月27日
至2025年10月27日) (自2025年10月28日
至2025年11月26日) (自2025年11月27日
至2025年12月26日) (自2025年12月27日
至2026年1月26日)

項 目	第61期	第62期	第63期	第64期	第65期	第66期
(A) 配 当 等 収 益	458円	975円	245円	227円	471円	778円
受 取 利 息	458	975	245	227	471	778
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 75,760,469	128,113,411	181,029,807	△ 99,217,616	49,038,693	△117,356,119
売 買 益	1,878,050	129,084,681	182,962,120	4,147,116	51,399,998	993,173
売 買 損	△ 77,638,519	△ 971,270	△ 1,932,313	△103,364,732	△ 2,361,305	△118,349,292
(C) 信 託 報 酬 等	△ 5,741,377	△ 5,860,583	△ 5,782,029	△ 5,363,053	△ 5,101,676	△ 4,982,326
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△ 81,501,388	122,253,803	175,248,023	△104,580,442	43,937,488	△122,337,667
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 18,006,445	△131,975,679	△ 27,225,910	106,319,816	△ 31,338,195	△ 19,968,388
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	564,848,084	535,544,860	498,515,371	477,173,872	449,917,324	439,270,757
(配 当 等 相 当 額)	(635,346,261)	(602,789,989)	(563,517,634)	(539,452,206)	(508,984,735)	(497,179,676)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 70,498,177)	(△ 67,245,129)	(△ 65,002,263)	(△ 62,278,334)	(△ 59,067,411)	(△ 57,908,919)
(G) 合 計 (D + E + F)	465,340,251	525,822,984	646,537,484	478,913,246	462,516,617	296,964,702
(H) 収 益 分 配 金	△ 40,030,365	△ 37,975,606	△ 36,685,789	△ 35,104,704	△ 33,104,455	△ 32,330,019
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	425,309,886	487,847,378	609,851,695	443,808,542	429,412,162	264,634,683
追 加 信 託 差 損 益 金	564,848,084	516,082,145	498,515,371	477,173,872	449,917,324	439,270,757
(配 当 等 相 当 額)	(635,351,579)	(583,330,112)	(563,520,644)	(539,453,154)	(508,987,932)	(497,179,963)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 70,503,495)	(△ 67,247,967)	(△ 65,005,273)	(△ 62,279,282)	(△ 59,070,608)	(△ 57,909,206)
分 配 準 備 積 立 金	17,457,585	—	111,336,324	71,215,112	35,552,649	2,291,951
繰 越 損 益 金	△156,995,783	△ 28,234,767	—	△104,580,442	△ 56,057,811	△176,928,025

※有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	第61期	第62期	第63期	第64期	第65期	第66期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円	2,001,450円	2,405,857円	0円	1,768,712円	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	145,616,256	0	0	0
(c) 収益調整金	635,351,579	602,792,827	563,520,644	539,453,154	508,987,932	497,179,963
(d) 分配準備積立金	57,487,950	16,511,441	0	106,319,816	66,888,392	34,621,970
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	692,839,529	621,305,718	711,542,757	645,772,970	577,645,036	531,801,933
1 万口当たり当期分配対象額	1,730.78	1,636.07	1,939.56	1,839.56	1,744.92	1,644.92
(f) 分配金	40,030,365	37,975,606	36,685,789	35,104,704	33,104,455	32,330,019
1 万口当たり分配金	100	100	100	100	100	100

■ 分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金 (税引前)	第61期	第62期	第63期	第64期	第65期	第66期
	100円	100円	100円	100円	100円	100円

※分配金は、分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額「普通分配金」となり課税されます。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は下回る部分が「元本払戻金（特別分配金）」となり非課税、残りの部分が「普通分配金」となります。

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

世界新時代株式マザーファンド

第5期（2024年7月27日から2025年7月28日まで）

信託期間	無期限（設定日：2020年7月31日）
運用方針	<ul style="list-style-type: none">■世界の取引所に上場している株式*の中から、主として構造的な変化により成長が見込まれる分野で、高い競争優位性を有する企業の株式に厳選して投資することで、信託財産の中長期的な成長を目指します。 ※不動産投資信託（REIT）、DR（預託証券）等を含みます。■企業の成長見通しや株価の割安度等の分析・評価**を行い、銘柄を選定します。 ※ESG評価に懸念のある銘柄は除外します。■組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 設定以来の運用実績

決算期	基準価額		株式組入比率	純資産総額
		期中騰落率		
(設定日) 2020年7月31日	円 10,000	% -	% -	百万円 1,023
1期(2021年7月26日)	13,360	33.6	97.2	21,881
2期(2022年7月26日)	11,281	△15.6	94.8	18,494
3期(2023年7月26日)	13,251	17.5	97.2	18,408
4期(2024年7月26日)	16,036	21.0	94.7	14,462
5期(2025年7月28日)	18,108	12.9	97.4	12,906

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

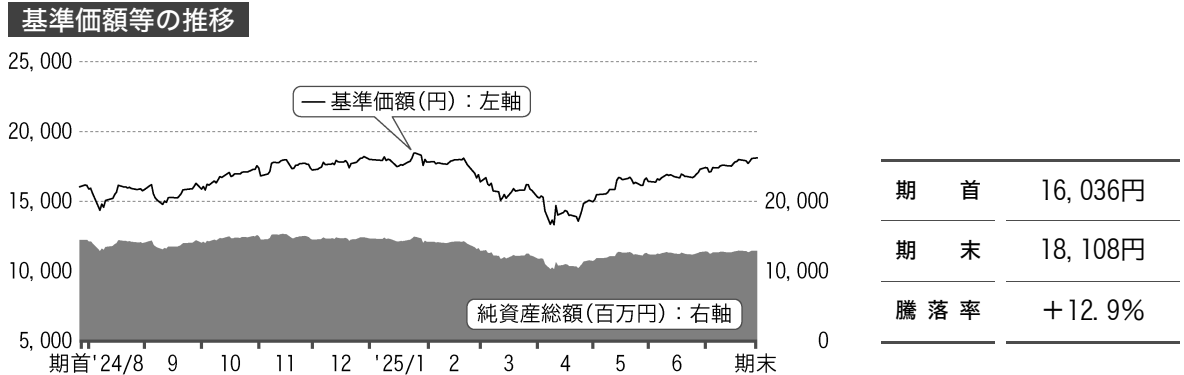
年 月 日	基 準 価 額		株式組入 比 率
	円	騰 落 率	
(期 首) 2024年 7月26日	16,036	—	94.7
7月末	15,874	△ 1.0	95.4
8月末	15,837	△ 1.2	97.7
9月末	15,871	△ 1.0	96.2
10月末	17,393	8.5	98.3
11月末	17,239	7.5	97.0
12月末	18,003	12.3	96.8
2025年 1月末	17,819	11.1	97.7
2月末	16,401	2.3	96.5
3月末	15,301	△ 4.6	96.9
4月末	14,969	△ 6.7	96.2
5月末	16,427	2.4	96.5
6月末	17,415	8.6	97.2
(期 末) 2025年 7月28日	18,108	12.9	97.4

※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について (2024年 7月27日から2025年 7月28日まで)



▶ 基準価額の主な変動要因(2024年7月27日から2025年7月28日まで)

当ファンドでは、新時代への変化を体現するビジネスを行う企業に着目します。新時代への変化によって、成長が見込まれる投資テーマの中から、独特の商品・サービスやビジネスモデルにより、競争を勝ち抜く企業に集中投資を行います。外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。

上昇要因

- ・米景気が底堅い中で企業業績が堅調に推移したこと
- ・欧米でインフレ率の鈍化が進展する中で各国中央銀行が利下げを実施したこと

下落要因

- ・米国が大幅な関税引き上げ案を提示したことで、世界株式市場が一時、調整したこと

▶ 投資環境について(2024年7月27日から2025年7月28日まで)

世界の株式市場は上昇しました。為替市場では米ドルに対して円高となりました。

株式市場

世界の株式市場は総じて上昇しました。主な市場では米国株式や欧州株式が上昇しました。

米国株式は、大幅な関税引き上げの影響が懸念され一時、調整したものの、関税交渉の進展や底堅い景気動向から、ハイテク株を中心に上昇しました。

欧州株式は、米国の関税引き上げの影響が懸念されたものの、ECB（欧州中央銀行）による複数回の利下げ実施や米国との関税交渉の進展期待などを受け、期を通じて見ると上昇しました。

為替市場

米ドル・円は、日米金融政策の違いを受けて米ドル安・円高が進展しました。

▶ ポートフォリオについて (2024年7月27日から2025年7月28日まで)

「企業戦略」では、長期的にオンライン広告拡大の恩恵を期待できるメタ・プラットフォームズ（米国）などを新たに組み入れた一方で、米政府の支出削減影響や生成AIによる代替リスクなどを懸念してアクセンチュア（米国）などを全売却しました。引き続き、生成AIへの投資や活用による恩恵を期待できる生成AI関連銘柄のウェイトを高く保有しています。

「ライフスタイル」では、グローバルに人気なスポーツIP（知的財産）ライセンスを有するTKOグループ・ホールディングス（米国）や音楽ストリーミング（インターネット上の動画データをダウンロードしながら同時に再生すること）サービスのスポティファイ・テクノロジー（スウェーデン）などを組み入れました。IPコンテンツの長期的な価値向上に注目し関連銘柄のウェイトを拡大しました。

「グリーンテック」に関しては、ガスタービンでグローバルに高い競争力を持つ三菱重工業（日本）を組み入れた一方、米国の高金利環境や関税問題、軟調な中国経済などにより成長鈍化が懸念されるシーカ（スイス）を売却しました。再生可能エネルギー投資や電力インフラ更新が拡大する中で重要性が高まっているグリッドインフラストラクチャー関連のウェイトを高く維持しています。

「医療・健康」は、競争激化による主要製品のシェア減少や新製品の成長鈍化を懸念しエドワーズライフサイエンス（米国）を売却しました。米政権の政策不透明感などから全体ではウェイトを抑制しています。

▶ ベンチマークとの差異について (2024年7月27日から2025年7月28日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

2 今後の運用方針

世界は今、大きな変革期を迎えています。AIやIoT（物のインターネット化）などの新しいテクノロジーが医療、食品、エネルギーなど幅広い産業に浸透することで、革新的な製品やサービスが様々な分野で誕生する時代に入ったと思われます。当ファンドでは、特に顕著な変化として「ライフスタイル」、「企業戦略」、「医療・健康」、「グリーンテック」に注目しており、中長期的な視点に基づき、ユニークな商品・サービス、ビジネスモデルにより競争に勝ち抜くと判断した企業に集中投資を行います。

米国では景気動向に注目が集まっています。トランプ大統領の関税政策の方針や同政策の経済や金融政策に与える影響の不透明感などが引き続き株式市場のボラティリティ（変動性）を高める要因となっています。

当ファンドではそのような変化の激しい投資環境の中でも着実に業績成長できる各テーマの勝ち組銘柄にグローバルで厳選投資を行っており、それらの銘柄は引き続き株価が上昇する余地が大きいと考えています。

■ 1万口当たりの費用明細(2024年7月27日から2025年7月28日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 売買委託手数料 (株式)	7円 (7)	0.041% (0.041)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式)	0 (0)	0.003 (0.003)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	3 (2) (1)	0.015 (0.012) (0.003)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	10	0.059	

期中の平均基準価額は16,601円です。

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況(2024年7月27日から2025年7月28日まで)

株 式

			買 付		売 付	
			株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上 場		千株	千円	千株	千円
			226.7	881,525	68.3	433,636
外	ア メ リ カ		百株	千アメリカ・ドル	百株	千アメリカ・ドル
			1,581.5 (159)	17,334 (-)	1,991.73	32,811
	香 港		百株	千香港・ドル	百株	千香港・ドル
			206	10,569	26.5	1,266
イ ギ リ ス		百株	千イギリス・ポンド	百株	千イギリス・ポンド	
		-	-	298.8	1,409	
国	ス イ ス		百株	千スイス・フラン	百株	千スイス・フラン
			- (-)	- (△7)	61.9	1,413
	ユ ー ロ		百株	千ユーロ	百株	千ユーロ
			-	-	13.5	556
フ ラ ン ス		-	-	90.48	2,428	

※金額は受渡し代金。

※()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2024年7月27日から2025年7月28日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	10,025,624千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	13,071,467千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.76

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等(2024年7月27日から2025年7月28日まで)

(1)利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
株 式	百万円 3,647	百万円 123	% 3.4	百万円 6,378	百万円 191	% 3.0

(2)売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
(a) 売 買 委 託 手 数 料 総 額	5,501千円
(b) う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額	242千円
(c) (b) / (a)	4.4%

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMBC日興証券株式会社です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2024年7月27日から2025年7月28日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

世界新時代株式マザーファンド

■ 組入れ資産の明細 (2025年7月28日現在)

(1) 国内株式

銘柄	期首(前期末)	期末	
	株数	株数	評価額
	千株	千株	千円
機械(44.7%)			
ディスコ	9.6	7.5	324,375
ダイキン工業	3.7	—	—
三菱重工業	—	97.7	344,881
電気機器(26.8%)			
イビデン	33.3	—	—
日立製作所	88.5	88.7	401,544
その他製品(12.0%)			
タカラトミー	—	56.8	179,090
卸売業(16.5%)			
サンリオ	—	42.8	246,399
合計			
株数・金額	135.1	293.5	1,496,290
銘柄数<比率>	4銘柄	5銘柄	<11.6%>

※銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

※<>内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(2) 外国株式

銘柄	期首(前期末)	期末		業種等	
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額		邦貨換算金額
	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
(アメリカ)					
ADOBE INC	63.02	34.92	1,294	191,306	ソフトウェア・サービス
SERVICENOW INC	55.68	40.68	3,941	582,367	ソフトウェア・サービス
BROADCOM INC	—	101	2,930	433,086	半導体・半導体製造装置
ZOETIS INC	83.93	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ALPHABET INC-CL C	229	254	4,929	728,451	メディア・娯楽
COSTCO WHOLESALE CORP	16.5	7.1	664	98,147	生活必需品流通・小売り
EDWARDS LIFESCIENCES CORP	98.24	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
FORTINET INC	306	246	2,578	381,035	ソフトウェア・サービス
FISERV INC	—	79	1,122	165,803	金融サービス
IQVIA HOLDINGS INC	65.61	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
IDEXX LABORATORIES INC	28.68	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
ARISTA NETWORKS INC	53	206	2,354	347,875	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
TRADEWEB MARKETS INC-CLASS A	322.72	266.72	3,707	547,883	金融サービス
LPL FINANCIAL HOLDINGS INC	60.66	44.36	1,685	249,119	金融サービス
ELI LILLY & CO	36	29.6	2,405	355,469	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - A	66.34	58.64	2,743	405,463	ソフトウェア・サービス
META PLATFORMS INC-CLASS A	—	32	2,280	337,000	メディア・娯楽
ZSCALER INC	63.2	—	—	—	ソフトウェア・サービス
MERCK & CO. INC.	38	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
WORKDAY INC-CLASS A	80.2	41.8	1,010	149,317	ソフトウェア・サービス
NIKE INC -CL B	108	—	—	—	耐久消費財・アパレル
SOFI TECHNOLOGIES INC	—	595	1,261	186,397	金融サービス
DUOLINGO	73	29	1,055	156,024	消費者サービス

世界新時代株式マザーファンド

銘柄	株数	期首(前期末)	期末		業種等	
		株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
ARES MANAGEMENT CORP - A	216	138	2,569	379,744	金融サービス	
ACCENTURE PLC-CL A	81.45	-	-	-	ソフトウェア・サービス	
QUALCOMM INC	75	77.6	1,229	181,636	半導体・半導体製造装置	
BOOKING HOLDINGS INC	4.35	3.85	2,168	320,428	消費者サービス	
SYNOPSYS INC	62.31	54.01	3,248	480,100	ソフトウェア・サービス	
TREX COMPANY INC	178.27	-	-	-	資本財	
TKO GROUP HOLDINGS INC	-	98	1,666	246,257	メディア・娯楽	
VISA INC-CLASS A SHARES	68.29	49.49	1,766	261,108	金融サービス	
NVIDIA CORP	625.9	462.9	8,031	1,186,787	半導体・半導体製造装置	
ANALOG DEVICES INC	94.5	-	-	-	半導体・半導体製造装置	
EATON CORP PLC	76.8	70.8	2,776	410,292	資本財	
MICROSOFT CORP	150.59	102.04	5,241	774,595	ソフトウェア・サービス	
AIRBNB INC-CLASS A	91	-	-	-	消費者サービス	
SPOTIFY TECHNOLOGY SA	-	37.3	2,585	382,024	メディア・娯楽	
MAKEMYTRIP LTD	-	161.2	1,656	244,755	消費者サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,572.24 31銘柄	3,321.01 27銘柄	68,907 -	10,182,480 <78.9%>	
(香港) TRIP.COM GROUP LTD	百株	百株	千香港・ドル	千円		
		179.5	9,037	170,091	消費者サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	- -	179.5 1銘柄	9,037 -	170,091 <1.3%>	
(イギリス) ASHTREAD GROUP PLC	百株	百株	千イギリス・ポンド	千円		
		274	-	-	資本財	
ASTRAZENECA PLC	102.19	77.39	835	166,039	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	376.19 2銘柄	77.39 1銘柄	835 -	166,039 <1.3%>	
(スイス) SIKA AG-REG	百株	百株	千スイス・フラン	千円		
		61.9	-	-	素材	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	61.9 1銘柄	- -	- -	- <->	
(ユーロ・・・オランダ) FERRARI NV	百株	百株	千ユーロ	千円		
		86	72.5	3,196	555,332	自動車・自動車部品
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	86 1銘柄	72.5 1銘柄	3,196 -	555,332 <4.3%>	
(ユーロ・・・フランス) AIR LIQUIDE SA	百株	百株	千ユーロ	千円		
		64.9	-	-	素材	
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUI	25.58	-	-	-	耐久消費財・アパレル	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	90.48 2銘柄	- -	- -	- <->	
ユーロ通貨計	株数・金額 銘柄数<比率>	176.48 3銘柄	72.5 1銘柄	3,196 -	555,332 <4.3%>	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	4,186.81 37銘柄	3,650.4 30銘柄	- -	11,073,944 <85.8%>	

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

世界新時代株式マザーファンド

■ 投資信託財産の構成

(2025年7月28日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 12,570,235	% 97.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	387,305	3.0
投 資 信 託 財 産 総 額	12,957,541	100.0

※期末における外貨建資産(11,262,313千円)の投資信託財産総額(12,957,541千円)に対する比率は86.9%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=147.77円、1香港・ドル=18.82円、1イギリス・ポンド=198.62円、1スイス・フラン=185.80円、1ユーロ=173.73円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年7月28日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	12,957,541,154円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	387,305,576
株 式 (評 価 額)	12,570,235,578
(B) 負 債	50,710,230
未 払 解 約 金	50,710,230
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	12,906,830,924
元 本	7,127,758,431
次 期 繰 越 損 益 金	5,779,072,493
(D) 受 益 権 総 口 数	7,127,758,431口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	18,108円

※当期における期首元本額9,018,900,776円、期中追加設定元本額402,133,733円、期中一部解約元本額2,293,276,078円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

世界新時代株式ファンド(予想分配金提示型) 2,605,352,383円
世界新時代株式ファンド(資産成長型) 4,522,406,048円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ お知らせ

<約款変更について>

- ・投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行うため、信託約款に所要の変更を行いました。(適用日:2025年4月1日)

■ 損益の状況

(自2024年7月27日 至2025年7月28日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	89,120,919円
受 取 配 当 金	85,790,351
受 取 利 息	3,330,535
そ の 他 収 益 金	33
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,581,461,957
売 買 益	3,017,590,377
売 買 損	△1,436,128,420
(C) そ の 他 費 用 等	△ 2,101,468
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	1,668,481,408
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	5,443,387,380
(F) 解 約 差 損 益 金	△1,601,624,642
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	268,828,347
(H) 合 計 (D + E + F + G)	5,779,072,493
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	5,779,072,493

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。